

～若者に伝えたい私の“働く”思い～

今回、日野町で働く皆さんに仕事への思いや魅力について伺いました。
考えてみませんか。



命を預かる仕事、愛情と責任

家業が酪農家なので幼い頃から牛と触れ合ってきましたが酪農を仕事にすることは中学、高校の間は迷いがありました。しかし、高校生の際に酪農家の方の家に泊まり込みで実習をして、多くの時間を牛と過ごし、改めて牛が好きだと思い、この仕事を選びました。

仕事は搾乳、エサやり、子牛のミルクやり、牛の寝床の掃除、糞尿処理などを行っています。牛に愛情を持って接することが大切です。乱暴な扱いをすると、搾乳量が減ったり、怯えて搾らせてくれないこともあります。



酪農

株式会社 メアリーファーム (村井)

たなか たくみ
田中 匠さん (小井口)

日野中学校から酪農学園大学附属とわの森三愛高校(北海道)へ進学し、酪農について学ぶ。卒業後、令和3年に株式会社メアリーファームに就職。家業の酪農に従事。

仕事のやりがいは、牛の元気な姿を日々見られることです。牛が好きなのでやりがいとなって仕事に取り組めます。

酪農は命を預かる仕事なので、牛の体調管理など、とても責任感が求められる仕事です。また、日本の食を支える大切な仕事です。

学生へのメッセージ

酪農に限らず仕事に責任を持つてほしいです。実際に働いてみて理想と違うと思うことがあると思いますが、一面だけを見るのではなく、広い目で見てみることでその仕事の良さが見つかると思います。

住み慣れた町で働く

日野町には、色々な業種の魅力的な仕事がたくさんあります。
これから仕事に就かれる学生の皆さん、日野町で働くことを一度



介護

最後まで住み慣れた家で過ごしてもらったためのチームの一員

就職活動でさまざまな業界を見るなかで、訪問介護の仕事を知りました。介護は施設で行うイメージでしたが、在宅介護の大切さを知り、興味がわきました。そこで大学在学中に、訪問介護の仕事に必要な介護職員初任者研修を受けました。

訪問介護の仕事は、身体介護から家事支援まで多岐にわたります。利用者さんの様子など、ケアマネジャーと連絡を密に取り合い、より良いサービスにつながるよう努力しています。

ヘルパーを活用することに消極的な方もおられますが、訪問を重ねていく間に打ち

解けていき信用してもらえたときにやりがいを感じます。

訪問介護業界は平均年齢が50代ですが、若い人も活躍できる仕事なので、これから就職する人にも選択肢の一つにしてもいいと思います。日野町の人は温かく、利用者さんやケアマネジャーさんが気さくに話してくれるので働きやすい環境です。

学生へのメッセージ

私は高校、大学と音楽について学び、訪問介護の仕事に就きました。学校でこれ学んだからその仕事しかできないとか、他の仕事は難しいということはないと思います。興味を持ったらその仕事について調べて就職を考えてみるのも良いと思います。

いずみ介護サービス ひふみ (里口)

たからもと

宝本 あずさ さん

水口中学校から石山高校、同志社女子大学へ進学。学生時代は音楽について学ぶ。卒業後、介護関係の企業を経て、平成30年にいずみ介護サービスひふみに就職。サービス提供責任者として訪問介護業務に従事。

介護人材確保のための町の取り組み (助成)

町では、介護保険サービスの新たな雇用と安定した介護サービスの提供を図るため、介護職員初任者研修課程修了者に対し、受講費用の一部を助成しています。補助対象となる経費は、研修に係る受講料および教材費です。補助金額は受講料の1/2、または50,000円のいずれか少ない方です。(1,000円未満切り捨て)

詳しくは下記へお問い合わせください。

◆問い合わせ先 長寿福祉課 地域包括支援担当
☎0748-52-6001



～若者に伝えたい私の“働く”思い～

製造

株式会社ダイフク (中在寺)

なかにし ちかや
中西 尋也 さん (松尾2区)

日野中学校から日野高校へ進学し、卒業後、半導体装置メーカーでの仕事を経て、平成29年に株式会社ダイフクに就職。製造、組立業務に従事。

たかぎ ふみや
高木 郁弥 さん (下迫)

日野中学校から日野高校へ進学し、卒業後、平成30年に株式会社ダイフクに就職。部品供給業務に従事。



信頼される社員をめざして

子どもの頃からプラモデル作りなど、物作りが好きでした。高校生の時に町内の製造業を探し、工場見学をしてここで働きたいと思って就職しました。

ダイフクは社員同士繋がりを作ってみんなで助け合って取り組んでいく雰囲気があり、居心地の良い職場です。

仕事は部品の荷下ろし他、組立計画に合わせ荷揃えし、各セクションへの供給を行っています。

作業効率の向上をめざし、少しでも皆さんに信頼してもらえよう仕事に取り組んでいます。

みんなで作り上げる達成感

製造業は、一つの製品の組み立てにたくさんの方が関わって行う仕事です。みんなで試行錯誤して完成したときの達成感は大きいです。

昨年からはリーダーとなり、人に教えることの難しさを感じています。人によってはどうえ方が違ったりするので、的確に伝えられるよう努力しています。

町内で就職したことで、通勤時間が短縮でき、子どもや家族と過ごす時間が確保できました。また自分が生まれ育った町が一番住みやすく、安心して仕事ができます。



学生へのメッセージ

好きなことを仕事にすることは素晴らしいことですがやってみたら想像と違うこともあります。そこでまず辞めるのではなく、続けてみることで違った魅力が見えてくることもあると思います。



住み慣れた町で働く

お客さんと共に作り上げる

子どもの頃から物作りが好きで、職人に憧れており、高校へ進学する時には大工になることを決めていました。

知り合いの紹介で地元企業であったこともあり、池内工務店へ就職しました。

大工は人と関わりの少ないイメージの仕事ですが、実は人との関係がとても大切でそれが楽しみの一つです。リフォームなどは、お客さんとの会話のなかでニーズを引き出しながら、臨機応変に作り上げます。自分の考えたやり方と仕上がりで、お客さんが「綺麗になった、使いやすくなったありがとう」と言ってもらえることがうれしいです。

学生へのメッセージ

この仕事には、たくさん技術があり、新しい材料、道具も日々増えるので一生修行です。自分で考えて、よりお客さんが求めるものに近づけるように技術や発想を高めながら仕事をしていきます。失敗を恐れずにチャレンジすることが大切です。

仕事が続けられるのは物作りが好きだからです。体力的にしんどい面もありますが、好きなことだからこそやりがいを感じます。人生で一番長い時間を仕事に費やすので自分が興味のあることにチャレンジしてください。



建築

池内工務店 (鎌掛)

いまむら しょうへい
今村 翔平 さん

日野中学校から八幡工業高校へ進学し、建築について学ぶ。卒業後、建設関係の仕事を経て、平成26年に池内工務店に就職。

